

## 医療情報ネットワーク基盤検討会の設置について

平成15年6月

厚生労働省医政局

## 1. 背景・趣旨

「保健医療分野の情報化にむけてのグランドデザイン」の公表（平成13年12月）以降約1年半が経過し、医療分野での情報化の取組が進んでいる。その一環として、関係機関同士が患者の同意を得て電子的手段により必要な情報を参照し合うことにより、相互の連携を円滑化し、患者が身近な地域で一層質の高い医療を受けられるようにしようとする試みが一部で始まっている。

情報通信技術を活用したこのような取組は、医療を受ける際の利便性が向上したり、医療への患者の参画が促進されたり、医療の質の向上に結びつくものと期待されるが、一方で、医療においては、個人情報の保護や情報セキュリティの確保が特に強く求められることから、こうした面への配慮が不可欠である。

現在までに、暗号化、電子署名、電子認証などの技術が大きな進歩を遂げており、これらを駆使して安全に情報を伝送・参照できるような環境整備を図るとともに、医療情報を取り扱う際の運用面においても適正を期することが必要である。

これらを確保していくための基盤整備のあり方について、患者・国民の視点を重視しつつ検討するために本検討会を設置する。

## 2. 検討会の位置付け

医政局長の私的検討会

## 3. スケジュール

平成15年6月より検討を開始し、平成15年末までに中間的なまとめを行い、平成16年夏頃までに一定の結論を得ることを目標とする。

#### 4. 委員

石垣 武男	名古屋大学大学院医学系研究科量子医学専門分野教授
大山 永昭	東京工業大学ITイノベーション創造共同研究センター教授
河原 和夫	東京医科歯科大学大学院医療管理学分野教授
菊池 令子	日本看護協会常任理事
岸本 葉子	エッセイスト
喜多 紘一	医療情報システム開発センター審議役
澤向 慶司	日本製薬工業協会医薬電子標準化研究会リーダー
篠田 英範	保健医療福祉情報システム工業会運営幹事（標準化・医療システム担当）
塚本 亨	日本歯科医師会常務理事
西島 英利	日本医師会常任理事
西原栄太郎	日本画像医療システム工業会医用画像システム部会副部会長
原 明宏	日本薬剤師会理事
樋口 範雄	東京大学法学部教授
三谷 博明	日本インターネット医療協議会事務局長
南 砂	読売新聞東京本社編集局解説部次長
矢野 一博	日本医師会総合政策研究機構主任研究員
山本 隆一	東京大学大学院情報学環・学際情報学府助教授

(17名)

#### 5. 検討事項

- ・電子化された医療情報を個々の医療関係機関を超えて活用すること（地域における医療情報ネットワーク構築）についての基本的な考え方
- ・医療情報の安全な伝送・参照のためのセキュリティ技術の活用策
- ・患者・国民の視点に立った医療情報ネットワーク運用のあり方
- ・技術活用面、運用面での適正を期するための基盤整備のあり方

## 医療情報ネットワーク基盤検討会における今後の論点

### たたき台（課題の各論）

#### ○保健医療分野における認証局

- ・ 医籍等の資格認証業務に必要な情報の整備
- ・ 資格認証の対象・範囲（個人、施設、システム等・医師、保険医、麻薬管理者）
- ・ 電子署名を署名捺印として認める対象  
（診断書、診療情報提供書、放射線照射録、処方箋、レセプト、治験情報など）

#### ○診療録等の外部保存を行う際の基準

- ・ プライバシー保護に関する制度整備
- ・ 障害が生じた際の責任範囲
- ・ 電子情報保管施設の借用（ハウジング）に加え、メンテナンスやバックアップ等、障害発生時の安全対策や不正進入対策の委託（ホスティング）に係るルール

#### ○書類の電子化

- ・ 電子化する書類の対象  
（診断書、診療情報提供書、放射線照射録、処方箋、レセプト、治験情報など）
- ・ 複写・改ざん等の不正使用対策やチェックの方策  
（電子署名、複製・改ざん防止のための技術や運用等）

○診療録等の電子媒体保存における基準の見直し

- ・ プライバシー保護を重視する方向性での検討
- ・ スキャナー等による電子化の際の運用規定
- ・ 見読性における紙への打ち出しの必要性

○画像・検査情報・研究情報のデータセンター

- ・ 医療情報を集中管理（データベース化）する際の基準（暗号化・匿名化の必須化やアクセス制限の方策等）
- ・ 複数の施設が情報を共有するデータセンターにおけるセキュリティ・プライバシー保護対策
- ・ 自分自身の診療録がネットワークを介して見られるようなサービスを行う際の留意事項等
- ・ 使用回線等（専用線、VPN、PKI）

# 医療情報ネットワーク基盤検討会における今後の論点

## たたき台（検討テーマ別）

### 1. 医療情報の電子化（デジタル化）

#### 【検討対象（案）】

- ・ 診断書（労災等の電子申請の際に必要）
- ・ 処方箋（処方情報）
- ・ 診療情報提供書
- ・ 臨床研究に関する情報（治験データ等）

#### 【複写・改ざん等の不正使用対策】

- ・ 電子署名
- ・ 複写対策（使用済みの情報の適切な消去・無効化）
- ・ 不正使用に対する監査（情報の履歴管理）

#### 【電子情報の取り扱いに関する運用規程】

- ・ 電子的診療情報の取扱者
- ・ やり取りの記録
- ・ 責任範囲の明確化

## 2. ネットワークにおけるセキュリティ

### 【検討対象（案）】

- ・ 診断書
- ・ 検査結果情報
- ・ 医用画像情報
- ・ 患者診療履歴情報（紹介状）
- ・ 診療録等
- ・ 診療報酬請求書（レセプト）
- ・ 臨床研究に関する情報（治験データ等）

### 【電子的に流通する情報のセキュリティ確保の方策】

- ・ 公開鍵基盤
- ・ バーチャルプライベートネットワーク（VPN）
- ・ 専用回線
- ・ 専用線

### 3. 電子化された診療情報のデータベース化

#### 【検討対象（案）】

- ・ 検査結果情報
- ・ 医用画像情報
- ・ 患者診療履歴情報（紹介状、処方・検査履歴）
- ・ 診療録等
- ・ 診療報酬請求書（レセプト）
- ・ 臨床研究に関する情報（治験データ等）

#### 【電子化された診療情報の保管法について】

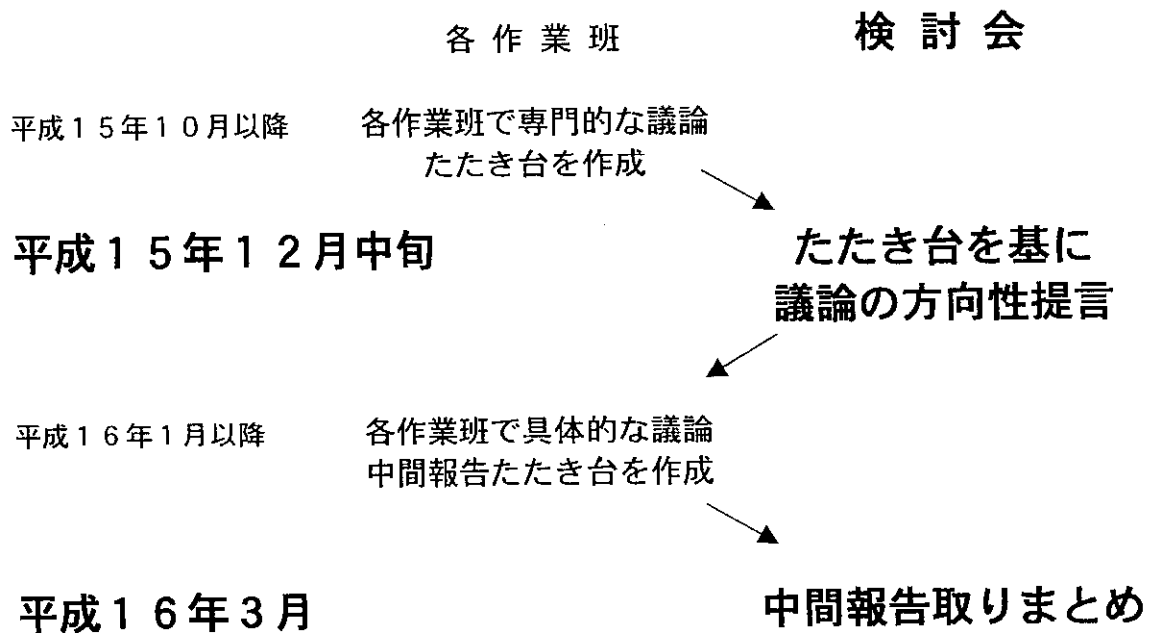
- ・ 電子情報の保管施設の借用（ハウジング）
- ・ バックアップ等安全対策や障害発生時・不正進入対策  
(ホスティング)

#### 【電子化された診療情報の多施設間での利活用】

- ・ 各医療施設における分散管理
- ・ データセンターによる一元管理
- ・ アクセス制御やセキュリティ対策

○医療情報ネットワーク基盤検討会  
今後の進め方について (たたき台)

○各作業班と検討会のスケジュール (案)



○ 各作業班の概要 (案)

1. 書類の電子化の作業班  
班長 (案) 山本 隆一  
東京大学大学院情報学環・学際情報学府 助教授
2. 公開鍵基盤の作業班  
班長 (案) 喜多 紘一  
医療情報システム開発センター 審議役
3. 診療録等の外部保存の作業班  
班長 (案) 河原 和夫  
東京医科歯科大学大学院医療管理学分野 教授